



2026年5月15日

各 位

会社名 株式会社fonfun  
 代表者名 代表取締役社長 水口 翼  
 (コード:2323、スタンダード市場)  
 問合せ先 取締役 兼 コーポレートソリューション本部長 八田 修三  
 (TEL:03-5365-1511 <https://fonfun.co.jp/contact/>)

## 2026年3月期通期連結業績予想と実績値との差異及び 繰延税金資産の計上に関するお知らせ

当社は、2025年12月10日に公表しました2026年3月期通期の業績予想値と本日公表の実績値に下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2026年3月期通期の業績予想値と実績値との差異(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	調整後営業利益 (EBITDA)	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
2025年12月10日公表 連結業績予想値(A)	百万円 2,101	百万円 446	百万円 266	百万円 300	百万円 326	円 銭 15.53
本 日 公 表 連結業績実績値(B)	2,111	453	242	271	424	20.22
増 減 額 ( B - A )	10	6	△23	△28	98	4.7
増 減 率 ( % )	0.5	1.5	△9.0	△9.5	30.2	30.2
(ご参考)前期実績 (2025年3月期単体)	1,268	268	149	163	169	8.21

※注 2026年1月30日付で、株式1株につき3株とする株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株あたり当期純利益」を算定しております。

※注 調整後営業利益(EBITDA)=営業利益+のれん償却費+顧客関連資産償却費+減価償却費+株式報酬費用

#### 2. 連結業績予想値と実績値との差異の理由

売上高は、既存事業の伸長に伴い、前回発表予想と同程度の結果となりました。当社株価が堅調に推移し、新株予約権の行使条件である「時価総額100億円」到達の蓋然性が高まったことから、株式報酬費用37百万円を期末に一時的な営業費用として計上しております。それにより、営業利益及び経常利益については前回予想を下回る結果となりました。一方で、当社は、近年の業績が堅調に推移しており、将来にわたり課税所得の発生が見込まれることから、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、2026年3月期において繰延税金資産を追加計上し、その結果142百万円が法人税等調整額(益)として計され、親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を大きく上回る要因となりました。

以上